

契約当事者市町別の相談件数

平成26年度（平成26年4月～平成27年3月）

市町名	H26年度件数	H25年度件数	増減	対前年度比	市町名	H26年度件数	H25年度件数	増減	対前年度比
津市	755	889	-134	84.9%	朝日町	36	35	1	102.9%
四日市市	409	388	21	105.4%	川越町	34	37	-3	91.9%
伊勢市	204	228	-24	89.5%	多気町	64	38	26	168.4%
松阪市	395	424	-29	93.2%	明和町	84	85	-1	98.8%
桑名市	215	234	-19	91.9%	大台町	21	27	-6	77.8%
鈴鹿市	286	312	-26	91.7%	玉城町	51	35	16	145.7%
名張市	164	212	-48	77.4%	度会町	11	24	-13	45.8%
尾鷲市	27	30	-3	90.0%	大紀町	19	28	-9	67.9%
亀山市	81	62	19	130.6%	南伊勢町	34	29	5	117.2%
鳥羽市	33	31	2	106.5%	紀北町	27	50	-23	54.0%
熊野市	44	32	12	137.5%	御浜町	20	25	-5	80.0%
いなべ市	91	104	-13	87.5%	紀宝町	20	24	-4	83.3%
志摩市	124	121	3	102.5%					
伊賀市	197	181	16	108.8%	県内不明	70	71	-1	98.6%
木曾岬町	14	10	4	140.0%	県外・不明	133	124	9	107.3%
東員町	63	72	-9	87.5%					
菰野町	135	133	2	101.5%	合計	3,861	4,095	-234	94.3%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、鈴鹿市、桑名市、伊勢市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。